

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年11月29日

計画の名称	鹿児島県住宅・住環境整備計画 鹿児島県全地域（第3期）（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鹿児島市, 指宿市, 薩摩川内市, 霧島市												
計画の目標	「住宅・建築物の耐震化等を行うことにより、災害に強い安全で安心できる住まい・まちづくりを実現」												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	915	A	915	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	・鹿児島県全域における耐震性が確保された多数の者が利用する建築物の割合 実態調査を基に算出する。 $(\text{多数の者が利用する建築物の耐震化率}) = (\text{耐震性が確保された多数の者が利用する建築物数}) / (\text{全多数の者が利用する建築物数})$	H26.3 87%	%	H31末 90%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	鹿児島市	直接	市	-	-	住環境整備事業：住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震	市内						682		-	
	A16-002	住宅	一般	指宿市	直接	市	-	-	住環境整備事業：住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震	市内							87		-
	A16-003	住宅	一般	薩摩川内市	直接	市	-	-	住環境整備事業：住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震	市内							71		-
	A16-004	住宅	一般	霧島市	直接	市	-	-	住環境整備事業：住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震	市内							75		-
												小計							915	
											合計							915		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 鹿児島県において評価を実施	事後評価の実施時期 事業完了後（R3.11）
	公表の方法 鹿児島県ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・耐震診断及び改修に係る助成制度の整備等によって、耐震性が確保された多数の者が利用する建築物の割合が向上している。また、旧耐震基準の建築物の除却が行われるようになってきたことも耐震化率向上の要因と考えられる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・耐震性のある建築物の割合が向上することによって、災害に備えた安全安心なまちづくりに寄与した。
特記事項（今後の方針等）	
・耐震診断や改修等の助成制度の整備等を実施し、引き続き耐震性が確保された多数の者が利用する建築物の割合の向上に努める。	

